

「野の花の丘便り」5月中旬

今年も春がやってきました

桜は散って芽吹き of 時期、新緑がまぶしい季節になりました。世の中はコロナ、コロナで参ってしまっていますが、春は忘れずにやってきました。木々は一斉に芽を吹き、鳥のさえずり、子供たちの元気な声も聞こえてきて一年で一番気持ちの良い季節になりました。

野の花の丘の花たちも新芽を出しています。センダイハギは早くも花を咲かせようと身をふるわせているようです。エゾクガイソウ、ヤナギラン、エゾカワラマツバ、オカトラノオ、クサレダマ、ヒヨドリバナ、ヤマハハコなどなど日に日に大きくなってきています。一方厄介者の雑草たちも、花との勢力争いが始まっています。

植物は芽を出した場所で生きていくしかない、他にどこへも行けない、出たところ勝負の世界ですね。

「世の中は出たこと勝負ツクシンボ」

芽を出し始めた花たち

ヤナギラン



エゾクガイソウ



センダイハギ



オカトラノオ

